

平成 29 年度久留米商工会議所 経営発達支援計画事業評価委員会議事録

開催日時 平成 30 年 7 月 9 日 (月) 14:00～15:30

開催場所 久留米商工会館 2 階 特別会議室

出席者 (事業評価委員) 5 名

久留米大学 経済学部	教授	伊佐 淳 氏
福岡県久留米中小企業振興事務所	所長	藤野寛太 氏
久留米市 商工観光労働部	部長	鷓木 賢 氏
(株)日本政策金融公庫久留米支店 支店長兼国民生活事業統轄		澤田和男 氏
(一社)福岡県中小企業診断士協会	南部会長	立石 修 氏

(事務局) 4 名

専務理事、中小企業相談所長、経営支援課長、本事業担当者

1. 開会

事務局が開会を宣した。

2. 挨拶

久留米商工会議所 穴見専務理事より挨拶を行った。

3. 委員紹介

事業評価委員が自己紹介を行った。

4. 設置要綱について

事務局より設置要綱について説明を行った。

5. 委員長選出

事業評価委員へ委員長選出について諮ったところ、満場一致で久留米大学 経済学部 教授伊佐委員が委員長へ選任された。

6. 平成 29 年度経営発達支援計画実施報告について

事務局より認定された経営発達支援計画の概要の説明を行い、実施した事業内容の詳細説明を行った。

7. 質疑応答

事業評価委員長からは、発達支援計画の内容に沿って全体的に概ね数値目標を達成している点は評価できるし、達成できなかった点についても原因を分析されているため、引き続き小規模事業者に対する支援を取り組んでいただきたいとの評価を頂いた。

その他、各事業評価委員からの意見やそれに対する事務局からの回答は以下の通り。

- ・経営状況分析セミナーについては目標を達成しているため、その後の事業計画策定支援セミナーについても今後参加者数を増やすよう努めること。
- 小規模事業者に関心が深い施策等と組み合わせながら今後も事業計画策定についての支援を開催予定。
- ・事業計画策定セミナーの開催回数の目標設定が高いのではないかと。開催回数を増やすよりも1回あたりの参加者数を増やしてみてもどうか。
- 目標設定した回数についてはそのまま、いろいろな関係支援機関と連携しながら小規模事業者の支援を行っていく予定。
- ・経営計画策定セミナーの開催について、商工会議所のホームページで告知されているとのことであるが、アクセス数を分析するとともに、SNSも活用しながら開催告知を行ってどうか。
- ホームページアクセス数を分析しながら今後の参加者募集に努めたい。
- ・経営状況分析の件数は事業所数か、もしくはのべ支援件数か。
- 経営状況分析の事業所数。
- ・事業計画策定後の支援については経営指導員等のみで対応しているのか。
- 経営指導員等が事業の進捗状況を確認しながらアドバイス等を行うが、専門的な課題が生じた場合は各種専門家を利用しながら、より実効性のある事業計画策定後のフォローアップを行った。

以上をもって、本日の議事が全て終了したので、事務局より閉会を宣言した。

時に、15:30であった。